

中級統計学：第1回中間試験

村澤 康友

2024年10月18日

注意：3問とも解答すること。結果より思考過程を重視するので、途中計算等も必ず書くこと（部分点は大きいに与えるが、結果のみの解答は0点とする）。教科書のみ参照してよい（他の講義資料・ノートは持込不可）。

- (20点) 以下で定義される統計学の専門用語をそれぞれ書きなさい。
 - (ローレンツ曲線と45度線間の面積) ÷ (45度線下の面積)
 - 2変量データの度数分布表
 - 試行の結果によって値が決まる変数
 - 2次の中心積率
- (30点) 「交通安全白書(令和5年)」によると、平成25～令和4年の日本の自転車乗用中の交通事故死者数は4,680人、同負傷者数は858,436人であった。また死傷者(死者または負傷者)863,116人中のヘルメット着用者数は77,526人、死者4,680人中のヘルメット着用者数は186人であった。すなわち交通事故におけるヘルメット着用の事象を A 、交通事故死の事象を B とすると、

$$P(A) = \frac{77526}{863116} \approx 0.09$$

$$P(B) = \frac{4680}{863116} \approx 0.005$$

$$P(A|B) = \frac{186}{4680} \approx 0.04$$

以下の確率を分数で正確に求めなさい。

- $P(A \cap B)$
 - $P(B|A)$ (ヘルメット着用者の致死率)
 - $P(B|A^c)$ (ヘルメット非着用者の致死率)
- (50点) X は次の累積分布関数をもつ。

$$F_X(x) := \begin{cases} 0 & \text{for } x \leq 2 \\ 1 - 2/x & \text{for } x > 2 \end{cases}$$

$Y := 1/X$ とする。

- $\Pr[1 < X \leq 3]$ を求めなさい。
- $\Pr[X \leq x] = 1/2$ となる x を求めなさい。
- X の確率密度関数を求め、式とグラフで表しなさい。
- Y の累積分布関数を求め、式とグラフで表しなさい。
- Y の確率密度関数を求め、式とグラフで表しなさい。

解答例

1. 確率・統計の基本用語

- (a) ジニ係数
- (b) 分割表
- (c) 確率変数
- (d) 分散

2. ベイズの定理

- (a) 確率の乗法定理より

$$\begin{aligned}P(A \cap B) &= P(A|B)P(B) \\ &= \frac{186}{4680} \frac{4680}{863116} \\ &= \frac{186}{863116} \\ &= \frac{93}{431558} \\ &\approx 0.0002\end{aligned}$$

- 正しい乗法定理で 2 点. $P(B|A)P(A)$ は簡単に計算できないので 0 点.
- 小数等による近似的な解答のみは 5 点.

- (b) 条件付き確率の定義より

$$\begin{aligned}P(B|A) &:= \frac{P(B \cap A)}{P(A)} \\ &= \frac{P(A \cap B)}{P(A)} \\ &= \frac{186/863116}{77526/863116} \\ &= \frac{186}{77526} \\ &= \frac{31}{12921} \\ &\approx 0.0024\end{aligned}$$

- 条件付き確率の定義で 2 点.
- 小数等による近似的な解答のみは 5 点.

(c) 条件付き確率の定義より

$$\begin{aligned} P(B|A^c) &:= \frac{P(B \cap A^c)}{P(A^c)} \\ &= \frac{P(A^c \cap B)}{P(A^c)} \\ &= \frac{P(A^c|B)P(B)}{P(A^c)} \\ &= \frac{(1 - P(A|B))P(B)}{1 - P(A)} \\ &= \frac{(1 - 186/4680)4680/863116}{1 - 77526/863116} \\ &= \frac{4680 - 186}{863116 - 77526} \\ &= \frac{4494}{785590} \\ &= \frac{2247}{392795} \\ &\approx 0.0057 \end{aligned}$$

- 条件付き確率の定義で 2 点.
- 小数等による近似的な解答のみは 5 点.

3. 1 変量分布の例

(a)

$$\begin{aligned} \Pr[1 < X \leq 3] &= \Pr[X \leq 3] - \Pr[X \leq 1] \\ &= F_X(3) - F_X(1) \\ &= \left(1 - \frac{2}{3}\right) - 0 \\ &= \frac{1}{3} \end{aligned}$$

- $\Pr[X \leq 3] - \Pr[X \leq 1]$ で 2 点.
- $F_X(3) - F_X(1)$ で 5 点.

(b)

$$\begin{aligned} F_X(x) = \frac{1}{2} &\implies 1 - \frac{2}{x} = \frac{1}{2} \\ &\implies \frac{2}{x} = \frac{1}{2} \\ &\implies x = 4 \end{aligned}$$

(c) 任意の $x > 2$ について

$$\begin{aligned} f_X(x) &= F'_X(x) \\ &= 2x^{-2} \end{aligned}$$

したがって任意の $x \in \mathbb{R}$ について

$$f_X(x) := \begin{cases} 0 & \text{for } x \leq 2 \\ 2/x^2 & \text{for } x > 2 \end{cases}$$

グラフは省略.

- 式・グラフ各5点.

(d) $X > 2$ より $0 < Y < 1/2$. 任意の $y > 0$ について

$$\begin{aligned} F_Y(y) &:= \Pr[Y \leq y] \\ &= \Pr\left[\frac{1}{X} \leq y\right] \\ &= \Pr\left[X \geq \frac{1}{y}\right] \\ &= 1 - \Pr\left[X < \frac{1}{y}\right] \\ &= 1 - F_X\left(\frac{1}{y}\right) \\ &= \begin{cases} 1 - 0 & \text{for } 1/y \leq 2 \\ 1 - [1 - 2/(1/y)] & \text{for } 1/y > 2 \end{cases} \\ &= \begin{cases} 1 & \text{for } y \geq 1/2 \\ 2y & \text{for } y < 1/2 \end{cases} \end{aligned}$$

したがって任意の $y \in \mathbb{R}$ について

$$F_Y(y) := \begin{cases} 0 & \text{for } y \leq 0 \\ 2y & \text{for } y \in (0, 1/2) \\ 1 & \text{for } y \geq 1/2 \end{cases}$$

グラフは省略.

- 式・グラフ各5点.
- $\Pr[X \geq 1/y]$ で2点.

(e) 任意の $y \in (0, 1/2)$ について

$$\begin{aligned} f_Y(y) &= F'_Y(y) \\ &= 2 \end{aligned}$$

したがって任意の $y \in \mathbb{R}$ について

$$f_Y(y) := \begin{cases} 2 & \text{for } y \in (0, 1/2) \\ 0 & \text{for } y \notin (0, 1/2) \end{cases}$$

グラフは省略.

- 式・グラフ各5点.